KENWOOD

デジタルオーディオプレーヤー

M2GD55
M2GD50
M1GD55
M1GD50

取扱説明書　保証書付

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、
説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
Kenwood Corporation

お電話による使いかた・商品に関するご相談

カスタマーサポートセンター

ナビダイヤル® **0570-010-114**
※一般電話·公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP 電話からは **045-933-5133**
FAX **045-933-5553**

受付時間　月曜日〜金曜日　9:30 〜 18:00
　　　　　土曜日　　　　　9:30 〜 12:00、13:00 〜 17:30
　　　　　※日曜、祝日及び弊社休日を除く

Designed for Windows Media™

© B60-5703-08/02 (J)

目次

付録

本機の特長

- 主要オーディオデータ形式に対応：MP3, WMA
- 音楽配信 DRM 対応 (Windows Media Technology)
- 分かりやすい4行表示ディスプレイ
- カナル型ヘッドホン付属

安全上のご注意

⚠：本項目は安全確保のために、必ずお読みください。

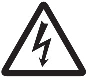
製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。
この「安全上のご注意」には、当社の本機以外のポータブルオーディオ機器全般についての内容も記載しています。（説明項目の中には、操作説明部と重複する内容もあります。）

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

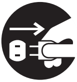
絵表示の例



△記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスク・メモリーなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

⚠ 警 告

運転中、および歩行中はヘッドホンを使用しない
交通事故の原因となります。
自転車に乗りながら、または自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない。また、歩行中にこの機器を使用すると周囲の音が遮断され、警告音などが聞こえにくくなります。

運転中は操作しない
自動車やオートバイ、自転車など運転中の操作は行わない。交通事故の原因となります。本機を操作するときは、必ず安全な場所に車を停めてから行ってください。

運転中は画面を注視しない
交通事故の原因となります。

本製品に付属のイヤーチップを子供の手の届くところに置かない
誤飲をし、窒息による死亡の恐れがあります。
万一イヤーチップを飲み込んだ場合は、吐き出すための救急処置を行い、すぐに医師の診断を受けてください。

雷が鳴り始めたら屋外で使用しない
感電の原因となります。

⚠注 意

機器の内部に水や異物を入れない
機器の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしない。火災、液もれの原因となることがあります。

風呂、シャワー室では使用しない
風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はねのある場所では使用しない。火災、液もれの原因となることがあります。

本機を熱器具に近づけない
本機を熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近づけない。
火災、液もれの原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かない
油煙や湯気のあたる調理台、加湿器のそば、湿気やほこりの多い場所に置かない。火災、液もれの原因となることがあります。

温度の高い場所に置かない
窓を閉めきった自動車の中や直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。
本体や部品に悪い影響を与え、火災、液もれの原因となることがあります。

機器の接続は取扱説明書に従う
関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。また、接続は指定のコードを使用する。
あやまった接続、指定以外のコードの使用、コードの延長をすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞かない

聴力に悪い影響を与えることがあります。

肌に異常を感じたら使用しない

皮膚に炎症を起こす原因となることがあります。
万一使用して肌や耳に異常を感じたら、直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。

耳に病気がある人は使用しない

病気を悪化させる原因となることがあります。
万一使用して肌や耳に異常を感じたら、直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。

イヤーチップの取り付けをしっかり行なう

ヘッドホン本体とイヤーチップの取り付けが不十分ですと、イヤーチップが外れて耳の奥に入り、耳を傷つける原因となることがあります。
万一耳の奥で外れてしまった場合は医師の診断を受けてください。

ヘッドホンの脱着は丁寧に行う

耳へのヘッドホンの脱着はゆっくりと丁寧に行ってください。乱暴に脱着を行うと耳を傷つけることがあります。

使用上のご注意

取扱いに関すること

- 強い衝撃を与えないでください。プレーヤーや記録したデータが破損する原因となります。
- ディスプレイに無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- 硬いものと一緒にバックなどに入れないでください。押されたときなどに大きな力が加わり、破損するおそれがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときなどに大きな力が加わり、破損するおそれがあります。
- **汗や湿気に注意する**
  本機を夏場の胸ポケットに入れて長時間使用すると内部に水分や汗などが浸入して誤動作、故障の原因となります。

使用温度範囲

温度：5℃～ 35℃ ただし結露しないこと。

結露にご注意

プレーヤーと外気の温度差が大きいと、プレーヤーに水滴（露）が付くことがあります。この現象がおきますと、プレーヤーが正常に動作しないことがあります。
このようなときには、数時間放置し、乾燥させてからご使用ください。
気温差の大きいところへ持ち込んだときや、湿気の多い部屋などでは、特に結露にご注意ください。

接点復活剤について

接点復活剤は、故障の原因となることがありますので、ご使用にならないでください。特にオイルを含んだ接点復活剤は、プラスチック部品を変形させることがあります。

お手入れのしかた

汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは変色の原因になることがありますので、ご使用にならないでください。

著作権を守りましょう

本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の承認を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。

- 市販の音楽CDなどを著作者の許諾無しに複製することは、個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。
- 個人で楽しむ目的であっても、作成した音楽データを権利者の許諾無しに第三者に配布することはできません。
- 個人で楽しむ目的で記録したデータを、権利者の許諾無しに故意にインターネットで配布することは、著作権の「公衆送信権」「送信可能化権」に抵触する可能性があり、その場合処罰の対象となります。
- 権利者の許諾無く、このプレイヤーを賃貸業に使用すること、このプレイヤーに収録されている音を個人的に楽しむ場合以外の目的で複製することおよびネットワーク等を通じて送信できる状態にすることは著作権法で禁じられています。

記録したオーディオについて

- プレーヤーやパソコンの不具合で、データが破損または消去された場合、そのデータ内容および付随的損害（音楽の購入取得に要した諸費用等を含む）の保証はいたしません。

ファームウェアのバージョンアップ

より良くお使いいただくために、ファームウェアのバージョンアップをすることがあります。
アップデートについては、「http://www.kenwood.co.jp/faq/」にてご案内しております。

内蔵電池について

- 内蔵電池は、プレーヤーを使用していなくても少しずつ自然放電していきます。プレーヤーを長時間放置すると、内蔵電池が放電しきってしまうことがあります。この場合、充電してからご使用ください。
- 充電時間は内蔵電池の状態や周囲の温度などにより変わります。
- 低温の環境で使用すると、再生時間が短くなります。
- 内蔵電池は約500回充電できます。（参考値であり、保証する値ではありません）
- 内蔵電池はリチウムイオンポリマー電池です。ニッカド電池やニッケル水素電池のように浅い充電や放電を繰り返すと容量が減少してしまうメモリー効果はありません。継ぎ足し充電ができます。
- 内蔵電池は消耗品です。繰り返し使用していると、使用できる時間が徐々に短くなります。
  充分に充電しても使用できる時間が極端に短くなった場合、内蔵電池が劣化していると思われます。
  内蔵電池の交換は、お買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービス窓口にご依頼ください。
- 内蔵電池が放電しきったことによる、記録内容の変化・消失については、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

ステレオ音のエチケット



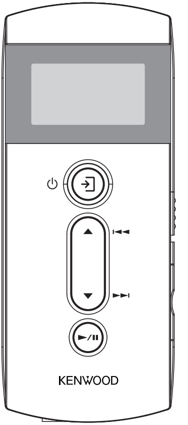
楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、隣り近所への配慮を十分いたしましょう。
特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

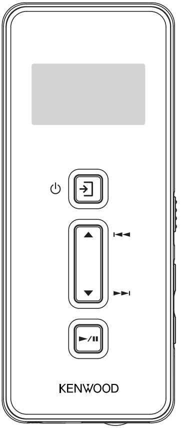
Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、® マークは明記していません。

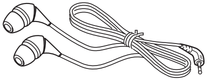
付属品の確認



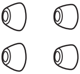
プレーヤー本体
(M2GD50, M1GD50)



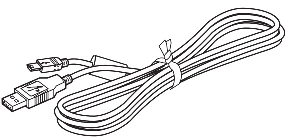
プレーヤー本体
(M2GD55, M1GD55)



ヘッドホン
（イヤーチップMサイズ付）



イヤーチップ
（Lサイズ、Sサイズ）



USBケーブル



取扱説明書
（保証書付）

音楽を聞くまでの流れ

準備

ヘッドホンをつなぐ（18ページ）
電源を入れる／切る（19ページ）
ホールド機能について（19ページ）
充電する（20ページ）
パソコンに接続する（21ページ）

▼

音楽ファイルを準備する

曲をパソコンに取り込む（22ページ）

▼

パソコンからプレーヤーに曲を転送する

曲をプレーヤーに転送する（24ページ）

▼

プレーヤーで音楽を再生する

曲を選んで聞く（30ページ）
再生中の画面（32ページ）
再生中の操作（33ページ）
再生モードいろいろ（34ページ）

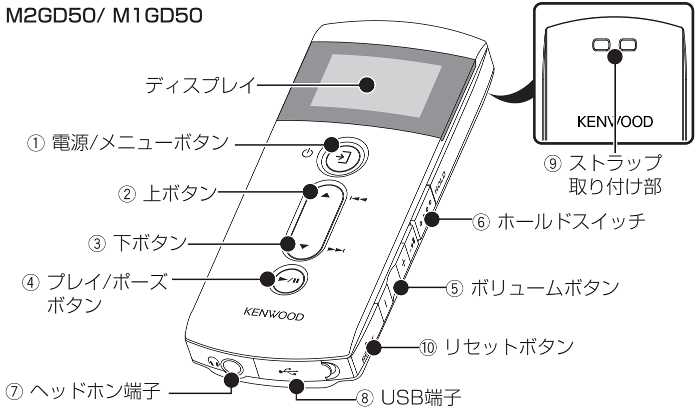
▲

音量や音質を調整する

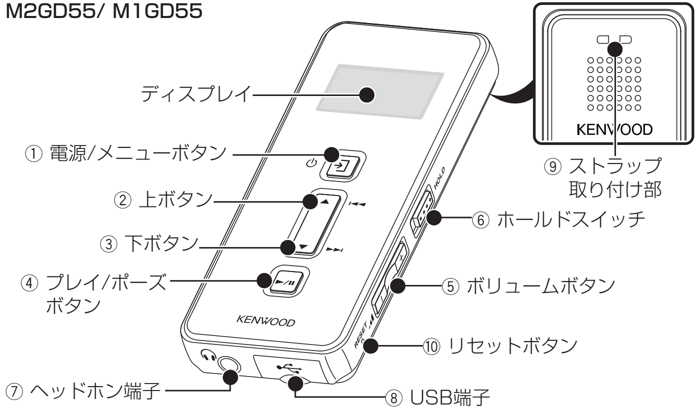
音量を調整する（37ページ）
音質を調整する（37ページ）

各部の名称とはたらき

M2GD50/ M1GD50



M2GD55/ M1GD55



MEMO

- ストラップ取り付け部には、金属製のフック形状のもの（キーホルダーなど）を取り付けないでください。このようなものを取り付けると、本プレーヤーが壊れる恐れがあります。

① ⏻/⇥ 電源/メニューボタン
- ボタンを押し続けると、電源をオン/オフできます。
- メニューを表示します。
- メニュー画面では、1つ前の画面に戻ります。
- ディスプレイが消えている場合(スクリーンセーバー中)は、ディスプレイを表示します。
- インジケーター表示

	再生時	USB接続時
点灯	電源がオンです。	充電中です。
3秒間に1回点滅	スクリーンセーバー中です。	–
3秒間に2回点滅	ホールド機能オンのスクリーンセーバー中です。	–
点滅	–	データを転送中です。
消灯	電源がオフです。	充電完了です。

② ▲ 上ボタン
- カーソルを上に移動します。
- 再生中は、曲の先頭に戻ります。先頭で押すと、1つ前の曲に戻ります。
- ボタンを押し続けると、押している間、早戻しされます。

③ ▼ 下ボタン
- カーソルを下に移動します。
- 再生中は、次の曲に進みます。
- ボタンを押し続けると、押している間、早送りされます。

④ ▶/❚❚ プレイ/ポーズボタン
- 曲を再生/一時停止します。
- プレイ中に1秒以上押すとA-Bリピートの設定をします。
- メニュー画面では、選んだ項目を決定します。

⑤ ボリュームボタン
- 音量を大きく(+)/小さく(−)します。ボタンを押し続けると、徐々に音量が変わります。

⑥ HOLD ホールドスイッチ
- すべてのボタン操作を受け付けなくなります。カバンなどに入れて持ち運ぶときに、プレーヤーの誤操作を防ぎます。

⑦ ヘッドホン端子
- 付属のステレオヘッドホンを接続します。

⑧ USB端子
- 音楽ファイルを転送するときや充電するときに、付属のUSBケーブルでパソコンと接続します。

⑨ ストラップ取り付け部
- ストラップのひもを通す穴です。

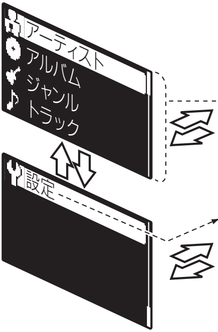
⑩ RESET リセットボタン
- 異常にお気づきのときは、まず「故障かな?と思ったら」(53ページ)を参照してください。解決方法が見つからないときは、リセットボタンをクリップやペン先などで押してください。



画面表示一覧

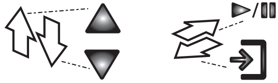
ホーム画面

選曲する方法を選んだり、各種設定するための最初の画面です。



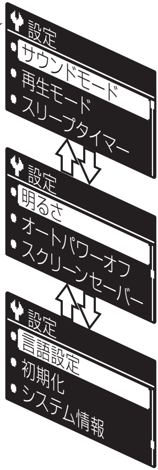
操作ボタン

カーソルの移動　　画面の移動



設定画面

音質の調整や再生方法など各設定をする画面です。



サウンドモード（37ページ）
Normal、Bass、Pops、Rock、Jazz、Dance、Voice

再生モード（34ページ）
ノーマル、全曲リピート、1曲リピート、ランダム、リピートランダム

スリープタイマー（39ページ）
オフ、10分、20分、30分、40分、50分、60分

明るさ（41ページ）
High、Mid、Low

オートパワーオフ（41ページ）
1分、3分、5分、10分

スクリーンセーバー（41ページ）
3秒、5秒、10秒、30秒、60秒

言語設定（44ページ）
ENGLISH、日本語、DEUTSCH、FRANCAIS、ESPAÑOL、ITALIANO、NEDERLANDS

初期化（42ページ）
いいえ、はい

システム情報（41ページ）

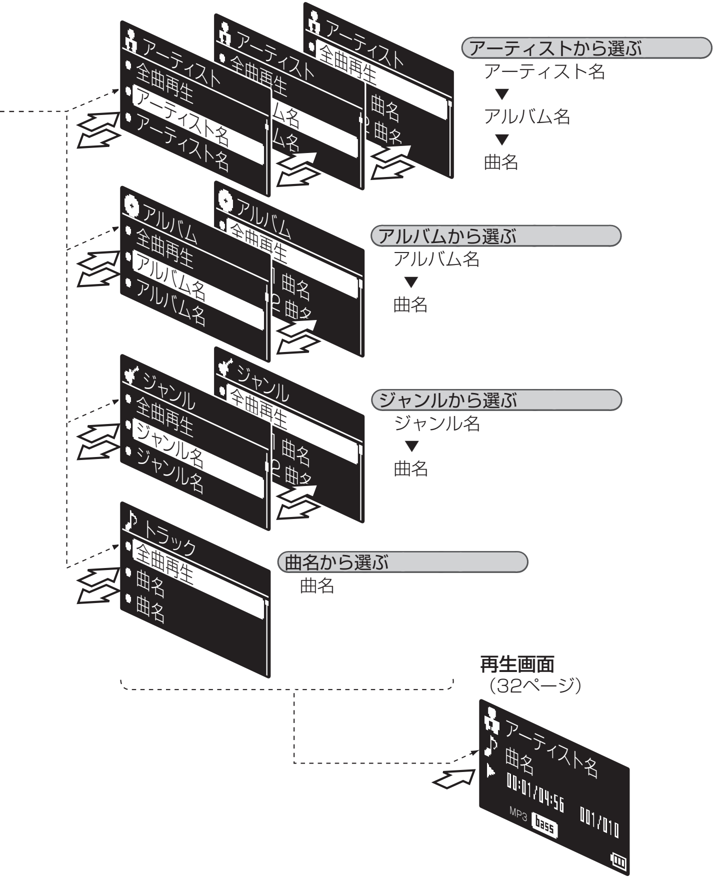
USB接続画面

パソコンに接続していることを表す画面です。（21ページ）



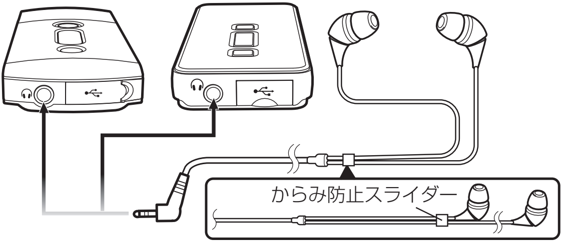
ライブラリー画面

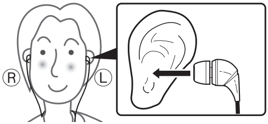
聞きたい曲を4種類の方法から選曲する画面です。（30ページ）
選曲途中で「全曲再生」を選ぶと、そこで選択しているすべての曲を再生します。



ヘッドホンをつなぐ

付属のステレオヘッドホンをプレーヤーに接続します。

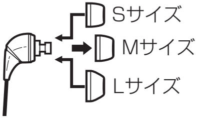




ヘッドホン本体を持って、耳へ挿入します。イヤーチップによって耳の穴が完全にふさがれた状態が最適な状態です。

イヤーチップを選ぶ

お買い上げ時はMサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属のSサイズまたはLサイズに交換してください。

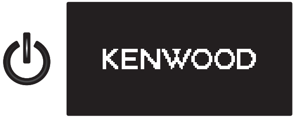


MEMO

- ヘッドホンの脱着は、ヘッドホン本体を持ってゆっくりおこなってください。コードを引っぱると故障の原因となります。
- イヤーチップのお手入れは、ヘッドホン本体からイヤーチップを外してから、うすめた中性洗剤で洗ってください。洗浄後は、水気をよく拭き取ってからご使用くださしい。
- イヤーチップは、長期の使用・保存により劣化することがあります。
  交換用イヤーチップのご購入に関するお問い合わせは、Kenwood ec directもしくは販売店までお願い致します。
  Kenwood ec directトップページ　http://www.ec-kenwood.com
- からみ防止スライダーをスライドしてヘッドホン本体を固定することで、コードがからみにくくなります。

電源を入れる／切る

1 **プレーヤーの電源を入れます。**



ディスプレイにケンウッドのロゴが表示されるまで、電源/メニューボタンを押し続けます。

2 **プレーヤーの電源を切ります。**

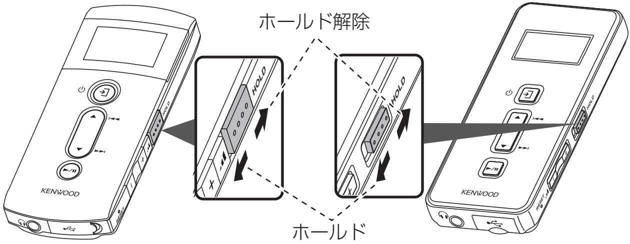


左のイラストが表示されるまで、電源/メニューボタンを押し続けます。

MEMO
- 操作しないで一定時間が過ぎると、自動的に画面がオフになります（スクリーンセーバー）。スクリーンセーバー中は、電源/メニューボタンが3秒間に1回点滅します。スクリーンセーバーの時間は変更できます（41ページ）。

ホールド機能について

プレーヤーをカバンなどに入れて携帯するときなど、誤操作を防ぐためにすべてのボタンを無効にすること（ホールド機能）ができます。
プレーヤーを操作する際は、ホールドを解除してください。



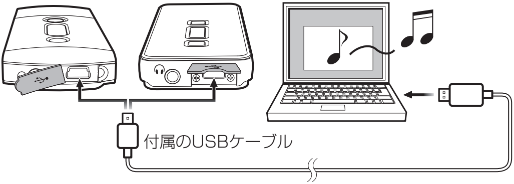
MEMO
- ホールド機能をオンにしたとき、スクリーンセーバー中は、電源/メニューボタンが3秒間に2回点滅します。また、ディスプレイが表示されている場合は、「」が表示されます。

充電する／パソコンに接続する

プレーヤーには充電式電池（以降、「バッテリ」）が内蔵されており、パソコンとUSBケーブルで接続して充電します。

充電する

本プレーヤーのUSB端子のカバーを外します。
付属のUSBケーブルを使って、本プレーヤーとパソコンを接続します。
電源メニューボタンのインジケーターが消灯したら充電完了です。
約3.5時間で充電が完了します。
充電完了後にパソコンから取り外す方法は、接続モードにより異なります。詳しくは、「パソコンから取り外すときは」（21ページ）をご覧ください。

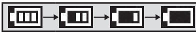


MEMO
- 必要なパソコンのシステム構成は「定格」（49ページ）をご覧ください。
- 本プレーヤーを接続する前にパソコンを起動しておいてください。
- 本プレーヤーは、パソコンに接続すると自動的に電源がオンになります。
- USB接続は付属のUSBケーブルを使用してください。
- パソコンのUSB端子に直接接続してください。USBハブを使用して接続した場合の動作保証はいたしません。

充電とバッテリ残量表示について

再生中またはUSB接続中は、バッテリの状態を画面にアイコンで表示されます。

画面のアイコン表示

	電池の残量を表示します。
	充電中の表示です。
	電池の残量がありません。充電してください。
	充電できません。

電源メニューボタンのインジケーター（USB接続中）

点灯	充電中です。
消灯	充電完了です。
点滅	プレーヤーとパソコン間でデータを転送中です。

パソコンに接続する（接続モード）

本プレーヤーにパソコンから曲を転送したり、本プレーヤーを充電するために、本プレーヤーとパソコンを接続します。

パソコンのOSやWindows Media Playerのバージョンにより接続モードが変わります。

OS	Windows Media Player		
	11	10	9
Windows Vista	MTP	—	—
Windows XP* (SP1/SP2)	MTP	MTP	MSC
Windows 2000	—	—	MSC

OSおよびWindows Media PlayerはWindows Updateを使って最新の状態で使用してください。

* Windows XPはService Pack2の適用を推奨します。本取扱説明書ではService Pack2が適用された状態で説明しています。

パソコンから取り外すときは

MTPモードで接続されているとき

（Windows上ではMTPプレーヤー「Kenwood M_D5*」または「M_D5*」と表示）

1　プレーヤーからUSBケーブルを抜きます。

電源メニューボタンのインジケーターが点滅していないことを確認してから、USBケーブルを抜いてください。

MSCモードで接続されているとき

（Windows上ではリムーバブルディスク「KENWOOD_DAP」と表示）

1　[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックします。



タスクトレイのインジケーターが隠れている場合は表示させます


Windows Vista

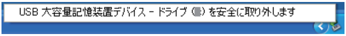

Windows XP


Windows 2000

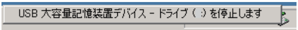
2　[USB大容量記憶装置 - ドライブを安全に取り外します]をクリックします。



(Vista)



(XP)



(2000)

安全に取り外せる状態を示すメッセージが表示されたら、プレーヤーからUSBケーブルを抜いてください。

曲をパソコンに取り込む

プレーヤーで再生する音楽ファイルは、まずパソコンに取り込んでおきます。パソコンへの取り込みには、Windows Media Playerなどのリッピングソフトを使用します。

Windows Media Player 11/10/9で取り込むときは

音楽CDをWindows Media Player11/10/9でパソコンに取り込みます。その後、本プレーヤーに転送します。（説明はWindows Media Player11の場合です）

1 **Windows Media Playerを起動します。**

2 **[取り込み]をクリックします。**



3 **音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。**

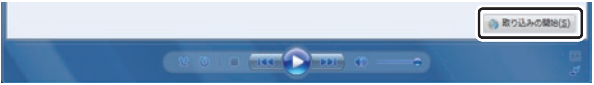
4 **取り込みたい曲にチェックマークが付いていることを確認します。**

リストの一番上のチェックボックスをチェックすると、すべての曲にチェックを付けたり、はずしたりできます。



5 **[取り込みの開始]をクリックします。**

チェックマークの付いている曲が取り込まれます。



「取り込みオプション」ダイアログが表示される場合

「取り込んだ音楽にコピー防止を追加しない」を選択し、「CDから取り込む音楽が、……すべての責任を負うことを理解している」にチェックしてから[OK]を押します。

Windows Media Playerのバージョンによりボタン名称が変わります。

Windows Media Player10の場合



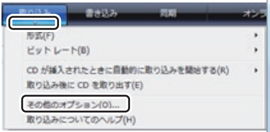
Windows Media Player9の場合



MEMO

- Windows Media Playerで曲を取り込むときの保存先フォルダやファイル形式などについては、[ツール]→[オプション]で表示される「オプション」ダイヤログの[音楽の取り込み]タブで設定できます。
  (Windows Media Player9では[音楽の録音]タブで設定します)

Windows Media Player 11の場合





- プレーヤーで再生できるオーディオデータのファイル形式は、MP3（*.mp3)、およびWMA（*.wma）です。詳しくは、「定格」（49ページ）をご覧ください。
- 音楽CDの取り込み操作の詳細については、お使いのリッピングソフトの説明書やヘルプなどをご覧ください。

曲をプレーヤーに転送する

パソコンに取り込んである曲を、プレーヤーに転送します。

Windows Media Player 11/10/9で同期するときは

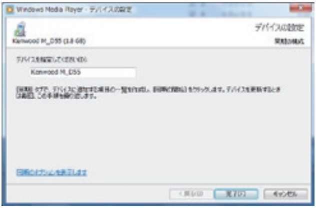
（説明はWindows Media Player11の場合です）

1 **プレーヤーをパソコンに接続します。（20ページ）**

2 **Windows Media Playerを起動します。**

3 **デバイスの設定を行います。**

「Kenwood M_D5*」、「M_D5*」または「KENWOOD_DAP」デバイスの名前が表示されたら、[完了]をクリックします。



「デバイスの設定 ライブラリに追加」ダイアログが表示される場合

ライブラリに追加する曲をパソコンの中から検索します。

4 **[同期]をクリックします。**



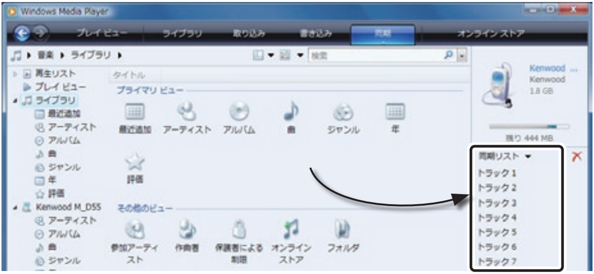
5 **画面右側で、本プレーヤーを選択します。**

「Kenwood M_D5*」、「M_D5*」または「KENWOOD_DAP」を選択します。



6 転送する曲を同期リストに追加します。

ライブラリーから曲を選択して右側の同期リストにドラッグ＆ドロップします。または、右クリックして表示されるメニューから「‘同期リスト’に追加」を選択します。



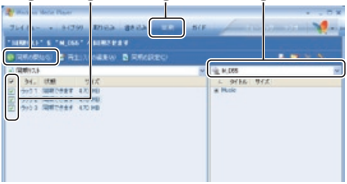
7 [同期の開始]をクリックします。



Windows Media Playerのバージョンによりボタン名称が変わります。

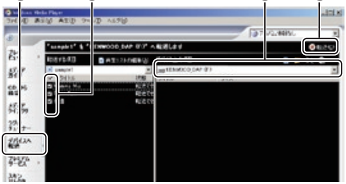
Windows Media Player10の場合

⑦ ⑥ ④ ⑤



Windows Media Player9の場合

④ ⑥ ⑤ ⑦



MEMO

- Windows Media Playerなどソフトの操作方法は、お使いのソフトの説明書やヘルプなどをご覧ください。
- 音楽ファイルの転送前に、Windows Media Player上でジャンル、アーティスト名、アルバム名、曲名などが正しいことを確認してください。

ドラッグ＆ドロップで転送するときは

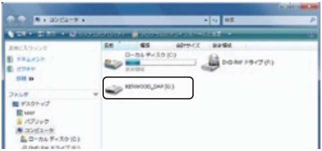
Windows Media Playerのライブラリに登録されていない曲をプレーヤーに転送するときは、Windowsのエクスプローラを使って、パソコンのハードディスクから本プレーヤーへドラッグ＆ドロップします。コピー＆ペーストでも行えます。

1 **プレーヤーをパソコンに接続します。（20ページ）**

2 **本プレーヤーに相当するMTPプレーヤーまたはリムーバブルディスクを開きます。**

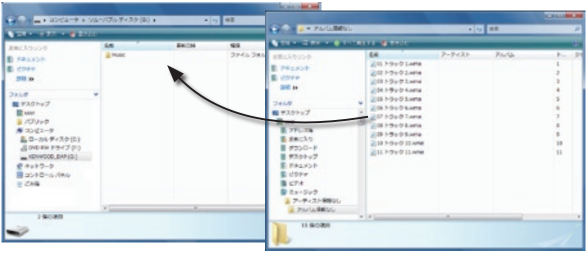
「スタート」－「コンピュータ」－「Kenwood M_D5*」、「M_D5*」または「KENWOOD_DAP」を選択します。
（Windows上では、MTPプレーヤー「Kenwood M_D5*」、「M_D5*」またはリムーバブルディスク「KENWOOD_DAP」と表示されます）





3 **音楽ファイルが入っているフォルダを開きます。**

4 **転送する音楽ファイルをドラッグ＆ドロップします。または、コピー＆ペーストします。**



MEMO

● Windows Media Playerで音楽CDの曲をパソコンに取り込むときに、コピー禁止が設定されている（「取り込んだ音楽を保護する」にチェックしている）と、プレーヤーへの転送方法が Windows Media Playerのみに限定されます。ドラッグ＆ドロップやコピー＆ペーストで転送しても再生はできません。

プレーヤーから曲を削除する

プレーヤーに保存されている音楽ファイルなどを削除します。
（説明はWindows Media Player11の場合です。）

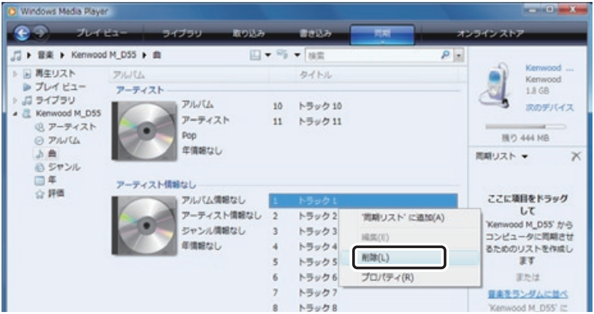
1 **プレーヤーをパソコンに接続します。（20ページ）**

2 **Windows Media Playerを起動します。**

3 **[同期]タブをクリックします。**

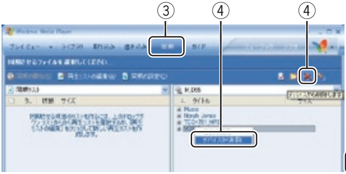
4 **画面右側で、本プレーヤーを選択します。**
「Kenwood M_D5*」、「M_D5*」または「KENWOOD_DAP」を選択します。

5 **削除する曲を選んで右クリックして表示されるメニューから[削除]を選択します。**

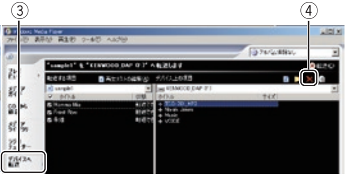


Windows Media Playerのバージョンによりボタン名称が変わります。

Windows Media Player10の場合



Windows Media Player9の場合



プレーヤーをフォーマットする

プレーヤーに保存されている音楽ファイルなどをすべて削除するときは、プレーヤーをフォーマットします。

《注意》
- フォーマットすると、すべてのファイルが削除されます。デモ曲も削除され、戻すことができません。設定メニューの状態は消えません。
- いったんフォーマットしたプレーヤーの内容は元に戻せません。間違いのないように慎重に操作してください。

MTPモードで接続されているとき
（Windows上ではMTPプレーヤー「Kenwood M_D5*」または「M_D5*」と表示）

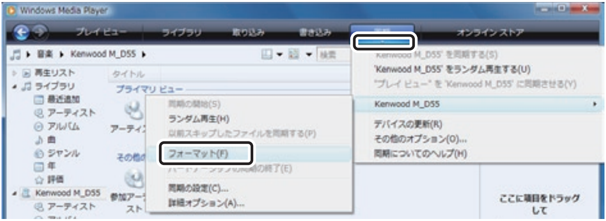
1 **プレーヤーをパソコンに接続します。（20ページ）**

2 **Windows Media Playerを起動します。**

3 **[同期]タブをクリックします。**

4 **画面右側で、本プレーヤーを選択します。**
「Kenwood M_D5*」または「M_D5*」を選択します。

5 **[同期]タブ下部の矢印をクリックして表示されるメニューから[Kenwood M_D5*] - [フォーマット]を選択します。**



Windows Media Player10の場合



MSCモードで接続されているとき

（Windows上ではリムーバブルディスク「KENWOOD_DAP」と表示）

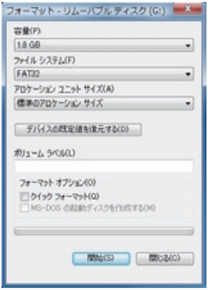
1 **プレーヤーをパソコンに接続します。（20ページ）**

2 **本プレーヤーを選択します。**

「スタート」ー「コンピュータ」ー「KENWOOD_DAP」で選択します。

3 **本プレーヤーをフォーマットします。**

右クリックして表示されるメニューから「フォーマット」を選択します。



ファイルシステム
：FAT32
アロケーションユニットサイズ
：標準のアロケーションサイズ

曲を選んで聞く

聞きたい曲を選んで再生します。

アーティスト	アーティスト名 → アルバム名 → 曲名と選択します。
アルバム	アルバム名 → 曲名と選択します。
ジャンル	ジャンル名 → 曲名と選択します。
トラック	曲名から選択します。

項目を選ぶと該当する曲がリスト表示されます。
リスト中の「全曲再生」を選択すると、現在選ばれている全ての曲を再生します。再生する順番は、アーティストまたはアルバムから曲を選択するとトラック番号順になり、ジャンルまたはトラックから曲を選択すると曲名順になります。

1 **ヘッドホンをつなぎ、プレーヤーの電源を入れます。**

18、19ページをご覧ください。

2 **ホーム画面を表示します。**



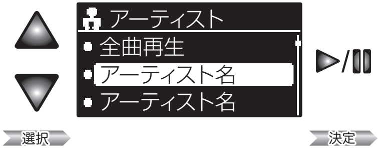
ホーム画面が表示されます。

3 **大項目を選択します。（たとえば、「アーティスト」を選択します）**



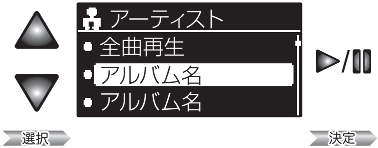
大項目のリストが表示されます。

4 **中項目をを選択します。（たとえば、「アーティスト名」を選択します）**



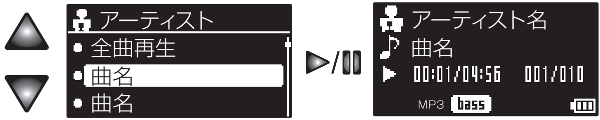
中項目のリストが表示されます。

5 **中項目を選択します。（たとえば、「アルバム名」を選択します）**



中項目のリストが表示されます。

6 **曲を選択します。（たとえば、「曲名」を選択します）**



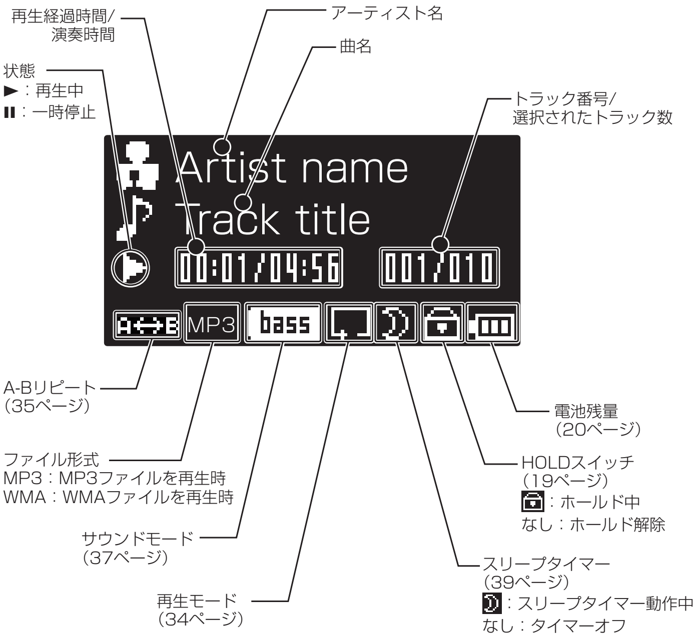
選択　決定 選んだ曲から再生します。

MEMO

- 曲にタグ情報が記録されていないと「Unkown」に分類されます。
- 曲の再生順は、下記の情報の順番になります。
  トラック番号順：タグ情報のトラック番号の番号順になります。トラック番号が無い場合はトラックタイトルまたはファイル名の名前順になります。
  曲名順：タグ情報のトラックタイトルまたはファイル名の名前順になります。
- メニューボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

再生中の画面

再生中の画面には、いろいろな情報が表示されています。



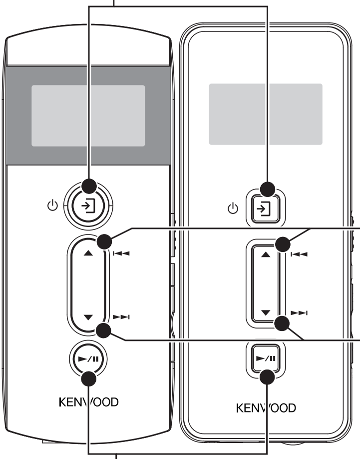
タグ情報の表示文字数

本機で表示できるタグ情報は下記の文字数までです。

タグ情報	アーティスト名	アルバム名	曲名	ジャンル名
文字数	46文字	44文字	78文字	18文字

（1バイトの場合）

再生中の操作



メニューボタン
メニューを表示します。
スクリーンセーバー中はディスプレイを表示します。

上ボタン
押すたびに、現在の曲または前の曲の先頭から再生します（スキップダウン）。
長く押すと、押している間、曲を早戻しします。

下ボタン
押すたびに、次の曲を再生します（スキップアップ）。
押し続けると、押している間、曲を早送りします。

プレイ/ポーズボタン

再生中：
再生を一時停止します。

一時停止中：
再生を始めます。

1秒以上押す：
A-Bリピートの設定をします。
（35ページ）

MEMO

- 一時停止したまま一定時間が過ぎると、自動的に電源がオフになります（オートパワーオフ）。オートパワーオフの時間は変更できます（41ページ）。

再生モードいろいろ

曲の再生順序を6種類から選択できます。

ノーマル	リスト内の曲を再生し停止します。
全曲リピート	リスト内の曲を繰り返し再生します。
1曲リピート	同じ曲を繰り返し再生します。
ランダム	リスト内の曲をランダムに1回ずつ再生します。
リピートランダム	リスト内の曲をランダムに再生し、これを繰り返します。
A-Bリピート	1曲の中で設定したA-B間を繰り返します。

リスト内の曲は、現在再生している曲を選んだ分類によります。（30ページ）

「A-Bリピート」以外の場合

1 **ホーム画面を表示します。**



ホーム画面が表示されます。

2 **「設定」を選択します。**



3 **「再生モード」を選択します。**



4 **再生方法を選択します。**



約30秒後に再生画面に戻ります。

MEMO
● メニューボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

「A-Bリピート」の場合

1 **A-Bリピートを開始したいところまで曲を進めます。**



上ボタンまたは下ボタンを押し続けると早送りまたは早戻しします。

2 **開始点（Aポイント）を設定します。**



1秒以上押したあと離すと「A↔」と表示されます。
一時停止中でも1秒以上押したあと離すと開始点を設定できます。

3 **終了点（Bポイント）まで曲を進めます。**



上ボタンまたは下ボタンを押し続けると早送りまたは早戻しします。
曲間を超えると「A-Bリピート」が解除されます。

4 **終了点（Bポイント）を設定します。**

▷/II
1秒以上



1秒以上押したあと離すと「A↔B」と表示されます。
一時停止中でも1秒以上押したあと離すと終了点を設定できます。

5 **A-Bリピートを解除します。**



▷/II
1秒以上



「A↔B」表示が消えます。

MEMO

● A-Bリピート中に曲を替えるとA-Bリピートは解除されます。

音量や音質を調整する

音量を調整する

音量を調整します。

1 **音量レベルを選択します。**








（右側面）

ボタンを押し続けると、徐々に音量が大きく(+)/小さく(−)なります。

音質を調整する（サウンドモード）

音質（音響効果）を7種類から選択できます。

	Normal	通常の音質で再生します。
	Bass/ Pops/ Rock/ Jazz/ Dance/ Voice	音楽に合わせて、ジャンルを選べます。

1 **ホーム画面を表示します。**





ホーム画面が表示されます。

2 **「設定」を選択します。**



3 **「サウンドモード」を選択します。**



4 **設定する音質を選択します。**



約30秒後に再生画面に戻ります。

MEMO

- 音量の上げすぎには十分ご注意ください。
- お買い上げ時の状態では、サウンドモードは「Normal」に設定されています。
- メニューボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

スリープタイマー

スリープタイマーを使うと、設定時間後にプレーヤーの電源をオフにできます。

1　ホーム画面を表示します。



ホーム画面が表示されます。

2　「設定」を選択します。



3　「スリープタイマー」を選択します。



4　動作時間を指定します。



10分から60分の間から10分間隔で設定できます。

約30秒後に再生画面に戻ります。

MEMO

- 手順4で「オフ」を選択すると、タイマーをオフにできます。
- 電源を切るとタイマーの設定は解除されます。
- メニューボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

各種の設定

画面の明るさの調整、オートパワーオフ、スクリーンセーバーなど、お好みに合わせて設定できる機能があります。

1 **ホーム画面を表示します。**



ホーム画面が表示されます。

2 **「設定」を選択します。**



3 **設定項目を表示します。**



たとえば、ディスプレイの明るさを暗くするときは「明るさ」を選択し、設定項目を表示します。

4 **設定を行います。**



1つの設定が終わると、設定メニューに戻ります。

約30秒後に再生画面に戻ります。

MEMO

● メニューボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

設定できる項目

● サウンドモード

音楽に合わせて音質を選択できます。

詳しくは、「音質を調整する（サウンドモード）」（37ページ）をご覧ください。

● 再生モード

曲の再生方法を選択できます。

詳しくは、「再生モードいろいろ」（34ページ）をご覧ください。

● スリープタイマー

指定時間後に電源を切ることができます。

詳しくは、「スリープタイマー」（39ページ）をご覧ください。

● ディスプレイの明るさ（明るさ）

表示する画面の明るさを選びます。

High	明るい
Mid*	標準
Low	暗い

（*はお買い上げ時の設定）

● オートパワーオフ

再生していない状態で操作をしないまま、ここで設定した時間が過ぎると、電源がオフになります。

1分、3分、5分*、10分

（*はお買い上げ時の設定）

● ディスプレイの省電力（スクリーンセーバー）

操作をしないとき、ディスプレイを省電力モードにするまでの時間を選びます。

3秒、5秒、10秒*、30秒、60秒

（*はお買い上げ時の設定）

● 言語設定

ディスプレイに表示するメニューなどの言語を選びます。

ENGLISH、日本語*、DEUTSCH、FRANCAIS、ESPAÑOL、ITALIANO、NEDERLANDS

（*はお買い上げ時の設定）

● 初期化

プレーヤーの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

詳しくは、「初期化する」（42ページ）をご覧ください。

● システム情報

プレーヤーのシステム情報（メモリ総容量、メモリ空き容量、ファームウェアバージョン）がディスプレイに表示されます。

システム情報の表示を消す場合は、メニューボタンまたはプレイ/ポーズボタンを押します。

初期化する

プレーヤーの設定をお買い上げ時の状態に戻したい場合は初期化を行います。

《注意》
- 初期化は設定メニューをお買い上げ時の状態に戻します。音楽データなどは消えません。

1 **ホーム画面を表示します。**

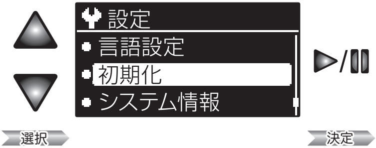


ホーム画面が表示されます。

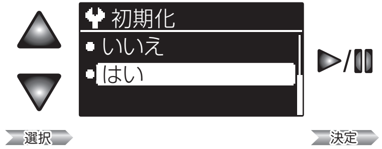
2 **「設定」を選択します。**



3 **「初期化」を選択します。**



4 「はい」を選択します。



約30秒後に再生画面に戻ります。

MEMO

- プレーヤーを初期化しても、プレーヤーに保存されている曲は削除されません。曲の個別の削除（27ページ）やプレーヤーのフォーマット（28ページ）はパソコンから行ってください。
- メニューボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

メニュー言語を設定する

ディスプレイに表示する言語を選びます。

1 **ホーム画面を表示します。**



ホーム画面が表示されます。

2 **「設定」を選択します。**



3 **「言語設定」を選択します。**



4 **目的の言語を選択します。**



約30秒後に再生画面に戻ります。

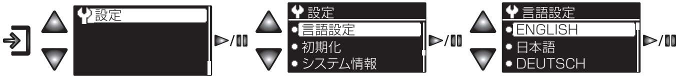
MEMO

● メニューボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

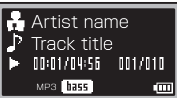
Operating instructions

Setting the display language to English

Press the menu button to show the home screen. And then follow the instruction shown below to select "ENGLISH".



Function of each button

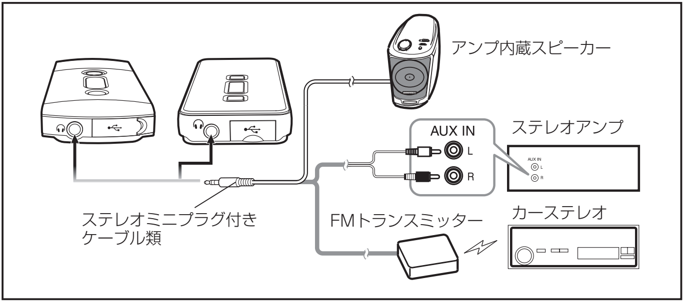


Button	When in play mode of music files
▷/⏸	**Play mode:** Lets playback pause temporarily. **Pause mode:** Resumes playback. **Pressing and holding for more than 1 sec.:** Sets an A-B repeat point.
△	Each press skips to the beginning of the current track or of the previous track (Skip-down). Press and hold to fast reverse the track.
▽	Each press plays the next track (Skip-up). Press and hold to fast forward the track.
⇥	Press and hold to switch the power ON/OFF. Display the menu. Press when the display is turned off (screen saver mode) to turn on the display.

外部機器との接続について

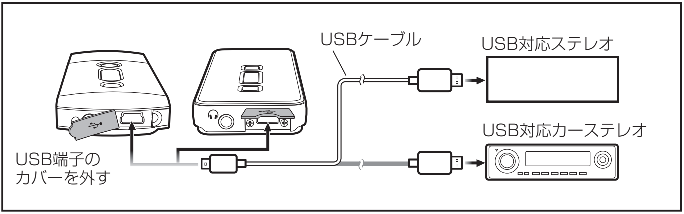
ヘッドホン端子を使うと、アンプ内蔵スピーカーなどの外部機器と接続することができます。
USB端子を使って、USB接続に対応したステレオに接続することができます。

ヘッドホン端子に接続するとき



MEMO
- 接続する外部機器の入力端子に合わせて、オーディオケーブル（市販品）を用意してください。
- FMトランスミッターをご使用の場合は、車種や周辺機器、アンテナの位置など設置環境によって、ノイズが発生することがあります。
- 温度が高くなった自動車内での使用および機器の車内放置はおやめください。

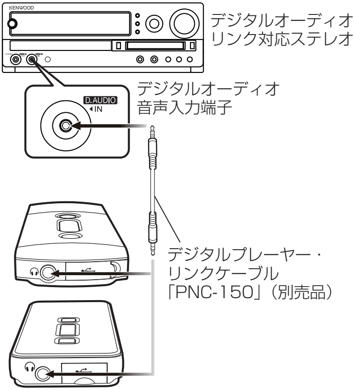
USB端子に接続するとき



MEMO
- 操作方法や再生できるファイルについては、接続したステレオの取扱説明書をご覧ください。
- 温度が高くなった自動車内での使用および機器の車内放置はおやめください。

デジタルオーディオプレーヤーリンクについて

本プレーヤーをデジタルオーディオプレーヤーリンク対応のケンウッド製オーディオ機器と接続すると、本プレーヤーでの再生を外部オーディオ機器から操作できます。



1 本プレーヤーの電源を入れます。
2 接続したステレオのインプットセレクターをデジタルオーディオにします。
● 接続したステレオの本体キー、およびリモコン操作で「再生/一時停止」「スキップアップ・ダウン」などが操作できます。

※ デジタルオーディオプレーヤーリンク対応ステレオ機種
：AX-D7、ES-A5MD、MDX-L1、NDL-100、NDL-100MD、RD-UDA55、R-K1、R-K801、SV-3MD、UD-A55、UD-A77（2007年9月現在）

MEMO
● デジタルオーディオプレーヤーリンクの詳細や操作方法については、デジタルオーディオプレーヤーリンク対応オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。本プレーヤーは「フォルダスキップ」機能には対応していません。

用語解説

DRM10：

マイクロソフト社の著作権保護技術で、Windows Media Player 10から対応しています。通常のコピー防止のほかに定額配信にも対応しています。

MP3：

ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEG が制定した国際規格です。この圧縮方式では、約1/10 から1/12 の圧縮率（128 kbps時）が得られます。

MSC（マスストレージクラス）：

大容量記憶装置として分類されるUSBの機器タイプのことです。ハードディスクやCDドライブのような大容量の記憶装置を「USBマスストレージクラス」と呼びます。

このような機器をパソコンに接続すると、パソコン側からはちょうどリムーバブル ディスクのように見え、通常のドラッグ＆ドロップ操作でファイルを簡単にやり取りすることができます。

MTP（Media Transfer Protocol）：

マイクロソフト社が開発したデータ転送方式。DRM10で保護されたデータの転送は、MTPで行うことができます。定額制音楽配信サービスでダウンロードした音楽を本プレーヤーで再生するにはこのモードで転送します。

USB：

パソコンと周辺機器を接続するインターフェースの規格です。

本プレーヤーはUSB 1.1、2.0に対応しています。

WMA（Windows Media Audio）：

米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮符号化方式です。

WMP（Windows Media Player）：

Microsoft社が無償で配布しているマルチメディアコンテンツ再生ソフトウェアです。動画や音声の再生に使います。インターネット上で流通しているファイルフォーマットの多くに対応しているほか、同社の独自技術であるDRM10などに対応しています。

現在は機能が多機能化し、ジュークボックス機能や音楽作成機能、リッピング（CDからの音楽取り込み）機能などを装備しています。

タグ情報：

タイトル名、アーティスト名、アルバム名、ジャンルなど、オーディオファイルに書き込まれている情報です。

リッピング：

音楽CDなどのデジタルデータをパソコンに取り込むことです。

定格

内蔵フラッシュメモリー *1
M2GD55/ M2GD50：2 GB
M1GD55/ M1GD50：1 GB

ヘッドホン出力
：3.5 mm ステレオミニジャック
：5.0+5.0 mW/16Ω

インターフェース
：USB 2.0 Full Speed (最大12Mbps)
（USB 1.1 互換）

ディスプレイ（表示画面）
：1 型有機ELディスプレイ *2
（128 ×64ドット）

再生オーディオ形式
：MP3、WMA（Windows Media Audio DRM対応）

最大ファイル数
：最大1,000曲

収録時間 / 曲数の目安 *3
M2GD55/ M2GD50
：約32時間／約480曲
M1GD55/ M1GD50
：約16時間／約240曲

本体寸法（幅×高さ×奥行）
M2GD55/ M1GD55
：38.0 mm×92.5 mm×11.5 mm
M2GD50/ M1GD50
：38.0 mm×92.5 mm×12.5 mm

重量
：約38 g

使用温度範囲
：5℃～ 35℃（ただし結露しないこと）

内蔵電池
：リチウムイオンポリマー充電池

充電時間
：約3.5時間

連続再生時間 *4
MP3（128 kbps）：約21時間
WMA（128 kbps）：約16時間

• これらの定格およびデザインは、改善のため、予告なく変更することがあります。

再生フォーマット
MP3
サンプリングレート：38/44.1/48 kHz
ビットレート：16 ～ 320 kbps
可変ビットレート*5：16 ～ 320 kbps
ID3タグ：ver. 2.2、2.3、2.4
WMA（DRM10対応）
サンプリングレート：38/44.1/48 kHz
ビットレート：32 ～ 320 kbps
可変ビットレート*5：32 ～ 355 kbps
（Professional、Lossless、Voiceには対応していません。）

必要なパソコンのシステム構成 *6
OS：Microsoft® Windows® Vista/ XP/2000（日本語版）
（64ビットOSには対応していません。）
USB端子：USB 1.1/2.0 規格に準拠

*1 実際に使用可能な領域は、システムファイル領域があるため表記の容量より少なくなります。
*2 有機ELディスプレイは、高精度の技術で作られておりますが、一部に非点灯、常時点灯の表示（画素）が存在することがあります。（故障ではありません。あらかじめご了承ください。）
*3 128kbpsのMP3/WMA形式で1曲約4分の場合。
*4 付属のヘッドホン使用、サウンドモード「Normal」のときの目安です。保証する時間ではありません。周囲の温度や使用状況よって短くなる場合があります。
*5 可変ビットレート（VBR：Variable Bit Rate）のオーディオデータは、ビットレートの範囲外になる場合があり、再生できないことがあります。
*6 適合するすべての環境について動作保証するものではありません。
OSがプリインストールされたパソコンをご使用ください。OSをアップグレードしたパソコンや自作パソコンでの動作保証はいたしません。

廃棄時のご注意

⚠ 危険

内蔵電池を過熱したり、分解・改造したり、火や水の中にいれない

発熱・破裂・発火によって火災の原因となります。

内蔵電池を火のそばや炎天下などに置かない

火災・破裂・発熱の原因となります。

内蔵電池のコネクターに絶縁テープを貼る

電極がショートすると、破裂・発火のおそれがあります。

⚠ 警告

内蔵電池は、幼児の手の届く場所に置かない

けが・事故の原因となります。

内蔵電池の液がもれて目にはいったときは、すぐにきれいな水で目を洗い、医師の治療を受ける

そのままにしておくと、目に障害がおきる原因となります。

内蔵電池のリサイクル

Li-ion

プレーヤーの内蔵電池は、リチウムイオンポリマー充電池を使用しています。リチウムイオンポリマー充電池はリサイクル可能な資源です。プレーヤーを廃棄する際には、内蔵電池を取り出し、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

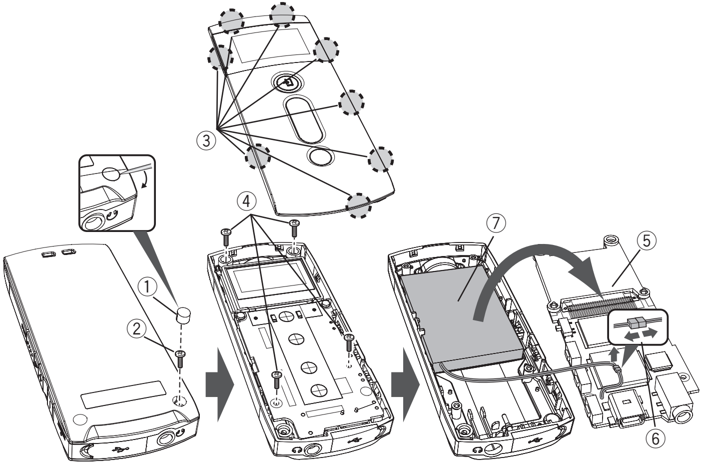
充電式電池の回収、リサイクルおよびリサイクル協力店に関する情報：

有限責任中間法人 JBRC
ホームページ： http://www.jbrc.com

廃棄時の内蔵電池の取り外しかた（M2GD50/M1GD50）

重要：廃棄をするとき以外は、プレーヤーを絶対に分解しないでください。内蔵電池を取り外すときは必ず電池のコネクター部から取り外し、コードを切らないでください。ショートし破裂・発火のおそれがあります。

1　背面の目隠しのゴムを取り外します。
2　精密ドライバー (+)を使用してビスを1本、取り外します。
3　プレーヤー正面のケースを取り外します。8箇所ツメで固定されています。
4　精密ドライバー (+)を使用してビスを4本、取り外します。
5　基板を取り外します。
6　内蔵電池のコネクターを外します。
7　内蔵電池をプレーヤー背面のケースから取り出します。両面テープで固定されています。
8　取り外した内蔵電池は、コードのコネクター部をテープでおおうようにして内蔵電池に貼り付け、ポリ袋などに入れます。



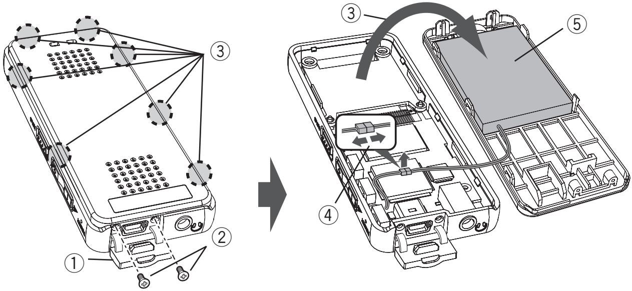
MEMO

- 内蔵電池は完全に消耗したことを確認してから、取り外してください。
- 一度取り出した内蔵電池は、再度コネクターに接続しないでください。
- 取り出した内蔵電池はなるべく早めに充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

廃棄時の内蔵電池の取り外しかた（M2GD55/M1GD55）

重要：廃棄をするとき以外は、プレーヤーを絶対に分解しないでください。内蔵電池を取り外すときは必ず電池のコネクター部から取り外し、コードを切らないでください。ショートし破裂・発火のおそれがあります。

1　USB端子のカバーを外します。
2　精密ドライバー (+)を使用してビスを2本、取り外します。
3　プレーヤー背面のケースを取り外します。7箇所ツメで固定されています。
4　内蔵電池のコネクターを外します。
5　内蔵電池をプレーヤー背面のケースから取り出します。両面テープで固定されています。
6　取り外した内蔵電池は、コードのコネクター部をテープでおおうようにして内蔵電池に貼り付け、ポリ袋などに入れます。



MEMO
- 内蔵電池は完全に消耗したことを確認してから、取り外してください。
- 一度取り出した内蔵電池は、再度コネクターに接続しないでください。
- 取り出した内蔵電池はなるべく早めに充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない、時々電源が落ちる、正しく表示されないなど、故障と思われるような症状が発生した際には、リセットボタン（15ページ）を押してください。それでも症状が発生する際には、パソコンを利用したリカバリー（復元）を是非一度お試しください。
詳しくはホームページのサポート情報をご覧ください。

http://www.kenwood.co.jp/faq/

症状	対策
電源が入らない、ボタンを押しても操作できない。	ホールド機能がオンになっています。 側面のHOLDスイッチでホールド機能を解除してください（19ページ）。
	バッテリの残量が無くなっています。 プレーヤーとパソコンをUSBケーブルで接続してバッテリを充電してください（20ページ）。
	電源ボタンは電源が入るまで押し続けてください。
	パソコンと接続中です。 本プレーヤーをパソコンに接続しているときは、プレーヤーは操作できません。
KENWOODのロゴが表示されてすぐに消える	ホールド機能がオンになっています。 側面のHOLDスイッチでホールド機能を解除してください（19ページ）。
充電してもすぐに残量がなくなる。	バッテリが劣化しています。 新しい内蔵電池に交換してください。 なお、バッテリの交換についてはお買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービス窓口にご依頼ください。
音が聞こえない。	ヘッドホンが正しく接続されていません。 ヘッドホンと本体を正しく接続してください。
充電できない。	USBケーブルが正しく接続されていません。 プレーヤー側とパソコン側のコネクタを確認してください。
	使用温度の範囲をはずれています。 使用温度の範囲内で充電してください（49ページ）。
パソコンがプレーヤーを認識しない。	USBケーブルに不具合があります。 別のUSBケーブルに変えて接続してください。
	パソコンと正しく接続されていません。 パソコンと本プレーヤーの接続を確認してください。

こんなメッセージが表示されたら

表示	対策
空きスペースが4MB必要です	メモリーの空き容量が少ないときに表示されます。 本プレーヤーのシステム情報を記録するため、空き容量が4MB必要です。ファイルを削除して空き容量を増やしてください。
ファイルシステムエラー	本プレーヤーのファイルシステムで異常が発生しました。 本プレーヤーをフォーマットしてください（28ページ）。
サポート外のファイルです	本プレーヤーでサポートされていない形式のファイルを再生しようとしました。 本プレーヤーで再生できるファイル形式は、「定格」をご覧ください。（49ページ）
再生するライセンスがありません	DRM付きの曲でライセンスが切れて再生できません。 または、DRM付きの曲をWindows Media Player以外から転送した。
コンテンツがありません	本プレーヤー内に再生できる曲が保存されていません。
しばらくお待ちください	メモリー内の曲情報を更新しています。 更新が終わるまでしばらくお待ちください。
ローバッテリー	電池の残量がありません。充電してください。

お問い合わせの前に

お問い合わせの際は、あらかじめ下記の項目をご用意ください。また、製品に関する一般的なご質問などをホームページにて、情報提供しています。ご活用ください。
http://www.kenwood.co.jp/faq/

製品に関して

- 製品ご購入日
- 製品名および製品型番
- シリアル番号
  プレーヤー本体の背面に貼られているシールの8桁の数字です。
- ファームウェアバージョン
  設定メニューの「システム情報」(41ページ)でご覧になれます。

パソコン環境に関して

- OS： Windows Vista、XP、2000
- サービスパックのバージョン

不具合症状に関して

- 症状の詳細
  1) 何が
  2) どのような状況で
  3) どんな症状が発生したか
- 症状の頻度
  1) 一度だけ発生し、その後は起きていない
  2) 再発するが、再起動すれば発生しない
  3) 再起動しても発生する
  4) その他
- 症状発生した直前の操作内容
  1) 症状発生時のパソコンおよびプレーヤー画面の状態（パソコンおよびプレーヤー表示）
  2) エラーメッセージの有無とメッセージ内容
  3) トラブルを解決しようとして行った操作内容

録音（リッピング）に関して

- 録音(リッピング) ソフト名とバージョン: Windows Media Player 11/10/9 等
- 不具合発生のファイルについて
  1) アーティスト名
  2) アルバム名
  3) タイトル名
  4) 録音（リッピング）方式
  5) ビットレート
     MP3（_____ kbps、VBR）
     WMA（_____ kbps、VBR）
  ※ WMAファイルの場合、著作権保護（DRM）の有無
  ※ 可変ビットレート（VBR）の場合は、設定した可変の幅

重要：プレーヤーの修理をご依頼のときは、メモリーの内容（オーディオデータなど）の保証はいたしません。

お問い合わせ窓口

お電話による使いかた・商品に関するご相談

カスタマーサポートセンター

受付時間　月曜日〜金曜日　**9:30 〜 18:00**
土曜日　**9:30 〜 12:00、13:00 〜 17:30**
※日曜、祝日及び弊社休日を除く

ナビダイヤル® **0570-010-114**
※一般電話·公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

- 携帯電話、PHS、IP 電話からは **045-933-5133**
- FAX　**045-933-5553**
- 〠 226-8525　横浜市緑区白山 1-16-2

ケンウッド全国サービス網（2007年8月現在）

修理などアフターサービスについてのお申し込みは、お買い上げの販売店または最寄りのケンウッドサービスセンターにお申しつけください。
（各サービスセンターの名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください）

北海道

札幌サービスセンター　☎ (011) 743-7740
〠 007-0834　札幌市東区北 34 条東 14-1-23

東北

仙台サービスセンター　☎ (022) 284-1171
〠 984-0042　仙台市若林区大和町 5-32-12（サンライズ大和）

関東・信越

さいたまサービスセンター　☎ (048) 647-6818
〠 330-0801　さいたま市大宮区土手町 1-2（JA 共済埼玉ビル 1F）

千葉サービスセンター　☎ (04) 7163-1441
〠 277-0081　柏市富里 1-2-1

横浜サービスセンター　☎ (045) 939-6242
〠 226-8525　横浜市緑区白山 1-16-2

新潟サービスセンター　☎ (025) 287-7736
〠 950-0923　新潟市姥ケ山 1-5-37

目黒サービスセンター *[1]　☎ (03) 3477-5411
〠 153-0042　目黒区青葉台 3-17-9

*[1] 修理持込専用窓口：電話でのお問合せはカスタマーサポートセンターに転送にて承ります。

中部・甲州

名古屋サービスセンター　☎ (052) 917-2550
〠 462-0861　名古屋市北区辻本通 1-11

静岡サービスセンター　☎ (054) 262-8700
〠 420-0816　静岡市葵区沓谷 5-61-1

金沢サービスセンター　☎ (076) 265-5045
〠 920-0036　金沢市元菊町 21-87

近畿・四国

大阪サービスセンター　☎ (06) 6394-8075
〠 532-0034　大阪市淀川区野中北 2-1-22

高松サービスセンター　☎ (087) 835-2413
〠 760-0068　高松市松島町 3-1

中国

広島サービスセンター　☎ (082) 832-2210
〠 731-0137　広島市安佐南区山本 1-8-23

九州

福岡サービスセンター　☎ (092) 551-9755
〠 815-0035　福岡市南区向野 2-8-18

鹿児島サービスセンター　☎ (099) 251-6347
〠 890-0063　鹿児島市鴨池 2-15-10（パレス鴨池 1F）

沖縄サービスセンター　☎ (098) 874-9010
〠 901-2101　浦添市西原 4-36-17（(株) 物琉 2F）

- **ケンウッドサービスセンター　営業時間のご案内：**
  午前 10 時から午後 6 時まで
  月曜日～金曜日（土曜、日曜、祝日及び当社休日を除く）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

1.保証について

- **保証書**ー製品には保証書が添付されております。
  保証書は、必ず「**お買い上げ日**」・「**販売店名**」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間**ーお買い上げの日より 1 年間です。
  電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは「**無料修理規定**」をご覧ください。

2.修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または「**ケンウッド全国サービス網**」に記載されている、ケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。

3.補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、6 年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4.修理を依頼されるときは

「**故障かな？と思ったら**」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または「**ケンウッド全国サービス網**」に記載されている、ケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5.アフターサービスについて

- 保証期間中は、「**無料修理規定**」に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理をさせていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
- 修理料金の仕組み（有料修理の場合は、次の料金をいただきます）
  ① 技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
  ② 部品代：修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
  ③ 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
  ④ 送料：郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。
- 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかリモコン、ヘッドホンなど付属品も一緒にお持ちください。

6.保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- This warranty is valid only in Japan.

無料修理規定

1. 保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスにて無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または本取扱説明書の「**ケンウッド全国サービス網**」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご依頼ください。なお、修理に際しては必ず保証書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、本取扱説明書の「**ケンウッド全国サービス網**」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
5. **次の場合には保証期間内でも有料になります。**
   (1) 保証書のご提示のない場合。
   (2) 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
   (3) 使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。
   (4) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
   (5) お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。
   (6) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
   (7) 一般家庭以外に使用された場合の故障及び損傷（例えば、業務用の長時間使用、車両＜車載用製品を除く＞、船舶への搭載等）
   (8) 製造番号の改変及び、取り外した製品。
   (9) 消耗部品 (例えばプレーヤーの針、回転機器のベルト、テープレコーダーのヘッド、乾電池、充電池等) の交換。
   (10) 持込修理対象品でお客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
6. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。 (This warranty is valid only in Japan.)
7. **保証書は、再発行しません。大切に保管してください。**

※ 修理の内容は修理伝票に記載し、お渡しします。
※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店または本取扱説明書の「**ケンウッド全国サービス網**」をご覧の上、サービス窓口へお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは本取扱説明書の「**保証とアフターサービス**」をご覧ください。

保証書

持込修理用
（日本国内専用）

公開用

品名	デジタル オー[illegible] プレ[illegible]	[illegible]	M2GD55 M2GD50 [illegible]
保証対象	本体	保証期間	お買[illegible]げ日[illegible]り） [illegible]
※お[illegible]	年	月	日
※お客様	お名前　　　様 ご住所 電話番号　（　　　）		
※販売店	店名 住所 電話番号　（　　　）		

※印欄は必ずご記入ください。

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。

- 修理は、保証書を添えてお買い上げの販売店または、本取扱説明書の「ケンウッド全国サービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒192-8525　東京都八王子市石川町2967-3